

第5学年〇組 道徳科学習指導案

令和6年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 真の友情 B 友情

2 本時のねらい

- 〇互いに信頼し理解し合って友情を深め、心から助け合っていこうとする心情を育てる。

3 準備・資料

- 〇教材名「ロレンゾの友達」
- 〇教師・・・ホワイトボード

4 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 価値への方向付けをする。 <ul style="list-style-type: none"> 〇友達がいてよかったと思うときは、どんなときだろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・困っているとき、助けてくれる。 ・勉強を教えてくれる。 ・一緒に遊んで楽しめる。 ・辛いとき、励ましてくれる。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 〇資料についての興味・関心を高める。 〇アンケート結果を紹介する。 〇楽しいだけの友達だけでなく、支え合い助け合う姿にも触れ、真の友情について考える手がかりとする。
	2 教材を読み、内容について話し合う。		<ul style="list-style-type: none"> 〇教材を範読し、内容を把握させる。
価値の追求・把握	ロレンゾから手紙が来たとき、3人はどんなことを考えましたか。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・信じられない。何かの間違いだ。 ・ロレンゾは、きっとしていない。 ・罪を犯したのだろうか。 ・彼は、変わってしまったのか。 ・もし、会いに来たらどうしよう。 	13	<ul style="list-style-type: none"> 〇3人の話から、ロレンゾの置かれている状況を把握させる。 〇しばらく会っていない友人に、何が起きたのか不安に思う気持ちを確認する。
	自分が、ロレンゾの友達だったらどうするか、3人の考え方で近いなと思うものを選ぼう。考えがまとまったら、友達と意見を交わそう。		
	(アンドレ) <ul style="list-style-type: none"> ・警察に通報するのは辛い。 ・友達だから逃がしてやりたい。 ・友達を裏切れない。 (サバイユ) <ul style="list-style-type: none"> ・友達の気持ちを大事にしたい。 ・よくないから、自首を勧める。 ・無理には、警察に連れて行けない。 (ニコライ) <ul style="list-style-type: none"> ・逃げても罪は軽くない。 ・いけないことは、いけない。 ・友達だから、警察に知らせる。 	23	<ul style="list-style-type: none"> 〇自分の考えをまとめさせ、3人のどの意見に近いか選択させる。 〇誰の考えに近いのか、黒板にネームプレートを貼らせる。 〇ホワイトボードを持たせ、友達の意見を聞いて、メモを取らせる。 〇できるだけ、自分とは違う考えの児童と触れるように、声を掛ける。 〇迷っている児童がいたら、誰の考え方が一番友達のことを考えているのか問いかける。 <p>評友情について意見を述べ、交流している。(ホワイトボード)</p>
	本当の友達なら、どうすればよいのだろうか。友達の意見を聞いて考えたことを発表しよう。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を聞いて、アンドレは 		<ul style="list-style-type: none"> 〇友達の意見も紹介させ、自分の意見

	<p>ロレンゾのことを考えていないと思ったが、3人を信頼しているロレンゾを裏切れない気持ちも分かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニコライの行動が本当は正しいと思う。でも友達だったらアンドレのようにしてしまうかも知れない。 ・友達の意見から、ロレンゾが納得するまで、話をすることがよい方法だと思った。 	30	<p>が変わったり、影響を受けたりして、どう感じたかを発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一義的な考えではなく、多様な考え方を知り、3人の考えは違っても、本気で友達のことを考えていることを押さえる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>補 3人に共通している思いはどんなことだろう。</p> </div> <p>評真の友情について考えを深め、多面的・多角的に捉えようとしている。 (発表)</p>
価値の自覚	3 生活を振り返り、自己を見つめる。		
	<p>本当の友情とは、どのような友達関係なのだろう。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・助け合い、協力する。 ・友達の考えを大切にする。 ・悪いことを悪いと言える仲。 ・本音で会話ができる。 ・信頼できる関係。 ・相手の気持ちを尊重するのが大切。 	40	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活の中で、望ましい人間関係を築くには、どうしていったらよいか考えさせる。 ○授業を通しての「友達」に対する考えの変化を捉えられるようにする。
まとめ	4 友情について、教師の話聞く。	45	<ul style="list-style-type: none"> ○教師の説話を聞き、今日の授業で感じたこと、考えたことを振り返らせる。

5 本時の評価

- 互いに信頼し理解し合って友情を深め、心から助け合っていこうとする心情を高めている。
(ホワイトボード、発表)

6 板書計画

ロレンゾの友達

手紙が来たとき、3人はどんなことを考えたか。

- ・信じられない。
- ・ロレンゾは、きっとしていい。
- ・もし、会いに来たらどうしよう。

3人の考え方で近いものを選ぼう。

(アンドレ)

- ・警察に通報するのは辛い。
- ・友達だから裏切れない。

(サバイユ)

- ・友達の気持ちを大事にしたい。
- ・無理には、警察に連れて行けない。

(ニコライ)

- ・逃けても罪は軽くない。
- ・友達だからこそ、警察に知らせる。

本当の友情なら、どうすればよいだろうか。

友達の意見を聞いて考えたことを発表しよう。

・アンドレは、ロレンゾのことを考えていないと思ったが、ロレンゾを裏切れない気持ちも分かった。

・サバイユのように無理に説得するのではなく、ロレンゾの気持ちを尊重するのも大切だと思う。

考え方の近いところに
ネームプレートを貼る。